



大分中学校・高等学校において「金融教育公開授業」を開催しました(12/1日<土>)

金融広報委員会および大分県金融広報委員会では、12月1日(土)、大分中学校・大分高等学校において、平成19年度全国リレー「金融教育公開授業in大分」を開催しました。

本公開授業では、テレビ等でおなじみの住田裕子弁護士が、「気を付けよう！金融トラブル—中・高校生にこれだけは知っておいてほしいこと」と題し、大分中学校・大分高等学校の生徒、保護者、その他一般応募者約880名に対し授業を行いました。

住田弁護士は、契約や消費者保護等について実例を挙げて解り易く解説を行い、『口約束でも契約は有効に成立するので、購入の意思がなければはっきり「いいえ要りません」と意思表示することが大事』、「訪問販売など自分がクールではない状態でした契約は、後日冷静になった時に改めて取り消すことができる。これがクーリングオフ制度」、「自分の収入の範囲内で生活をし、余ったお金は少しずつ貯めていくことが大切。若いうちは金利が低くてもローリスク商品への投資がお奨め」などと、生徒への質問を織り交ぜながら授業を行いました。



最後に、『人は一人では生きられない。自分の考えを言葉で表現し、相手の意見を受け止めて“球”を返すコミュニケーション能力を磨いて欲しい。また、知らないことを素直に知らないと言えるのが若者の特権。「今は知らないけれど、これから頑張ります」と言える若者になって欲しい』と結びました。

作文・小論文コンクールに大分県から5名の方が入賞しました

「金融広報中央委員会」(事務局日本銀行)が全国の中学生および高校生・高等専門学校生を対象に実施しました作文・小論文コンクールにおいて、大分県から以下の5名の方が入賞しました。入賞された皆さん、おめでとうございます。

また、入賞された方以外にも多くの中学生・高校生の皆さんからご応募を頂きました。ありがとうございました。

コンクール名	賞	学校名	氏名	全国応募総数
高校生・高等専門学校生 「金融と経済の明日」小論文	秀作	大分県立日田高等学校 (定時制)	樋口 なつみ	2,323編
	佳作	大分東明高等学校	井上 綾佳	
	〃	大分県立大分豊府高等学校	宮本 里恵	
中学生「おかねの作文」	佳作	向陽中学校	山上 瑤稀	4,227編
	〃	大分中学校	山田 理紗子	

(注) 各コンクールの賞は、全国で、それぞれ特選(5編)、秀作(5編)、佳作(50編)を決定。

なお、入賞者(氏名、学校名)および特選、秀作の作品は、金融広報委員会のホームページ(<http://www.shiruporuto.jp>)よりご覧頂けます。

多重債務に悩む前にご相談を！

現在、我が国においては、消費者金融の利用者が少なくとも約1,400万人、そのうち多重債務状態に陥っている者は200万人超に上ると言われ、多重債務問題は社会問題化しています。このように、深刻化する多重債務問題を総合的に解決するために、国が設置した多重債務者対策本部において、「[多重債務問題改善プログラム](#)」が決定されました。このプログラムの主な施策は以下のとおりです。

① 借りられなくなった人に対する顔の見えるセーフティネット貸付けの提供

特に消費者向けのセーフティネット貸付けにおいては、丁寧な事情聴取、貸付け後のモニタリングを行う「顔の見える融資」、いわば「日本版グラミン銀行」モデルの拡大を目指します。

② 多重債務者発生予防のための金融経済教育の強化

全ての生徒が社会に出る前に、借金をした場合の金利や返済額、上限金利制度、多重債務に陥ってしまった場合の救済策等の知識を得られるようにします。

③ ヤミ金の撲滅に向けた取締りの強化

ヤミ金の撲滅に向けて当分の間集中取締本部を維持し、取締りを徹底します。

また、同プログラムにおいて、丁寧に事情を聞いてアドバイスを行う行政相談窓口を整備・強化することとしており、国および県等の行政機関においても体制を整備しているところです。実際に多重債務で悩まれている方は関係機関の窓口へご相談下さい。

※ 詳しくは、<http://www.fsa.go.jp/singi/tajusaimu/index.html>

(金融庁ホームページの「[多重債務者対策本部有識者会議](#)」をご覧ください。)



契約はよく理解して、慎重に！

平成19年度上期中に、アイネス(大分県消費生活・男女共同参画プラザ)に寄せられた消費生活相談の件数は、**3,854件**です。ここ半年グレーゾーン金利や融資サービスに関する相談が増加したものの、架空請求等に関する相談が減少したことにより、**前年同期に比べて約4.3%減少**しています。

ただし、悪質業者はいろいろと新しい手口で、高齢者や若者を狙ってきます。ご家族や周囲の方が気をつけてあげることも重要です。

なお、契約当事者の年代別にみた苦情相談の多い商品・役務は次表のとおりです。

順位	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	オンライン等関連サービス	オンライン等関連サービス	サラ金・ヤミ金	サラ金・ヤミ金	サラ金・ヤミ金	サラ金・ヤミ金	健康食品
2	移動電話サービス	サラ金・ヤミ金	オンライン等関連サービス	オンライン等関連サービス	商品一般	オンライン等関連サービス	電気・磁気治療器具
3	乗用車	借家・アパート	商品一般	商品一般	オンライン等関連サービス	商品一般	サラ金・ヤミ金
4	医療サービス	商品一般	借家・アパート	借家・アパート	借家・アパート	生命保険	商品一般
5	・	乗用車	乗用車	生命保険	工事・建築サービス	健康食品	布団類
6	・	布団類	学習教材	学習教材	商品相場	工事・建築サービス	工事・建築サービス

アイネス消費生活相談専用電話(097-534-0999)

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL. 097-533-9116

FAX. 097-538-7085

知るぽると

大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>